

保水力の確保と収量品質の安定に向けて！

緊急情報

作土の深さ15cmを目標に、 ゆっくり、ていねいに耕うんしましょう！

- ・作土の深さは、米の品質・収量を左右する重要な要素です。
- ・また、水源地の消雪が早まるなど、水不足の発生も懸念されます。

⇒ 深耕で根張りを良くし、生育の安定化と渇水に備えましょう。

深耕により、十分な作土の深さを確保すると・・・

- ① 根張り(根域)が確保でき、米の品質・収量の向上が期待できます。
- ② 稲の根が深くまで入り、夏場に干害を受けにくくなります。

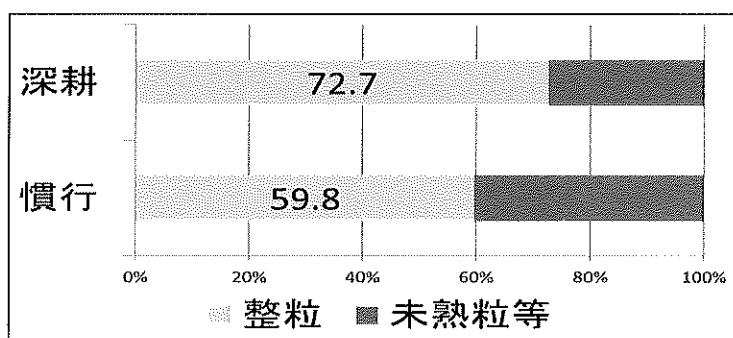


図1 深耕による整粒歩合の向上

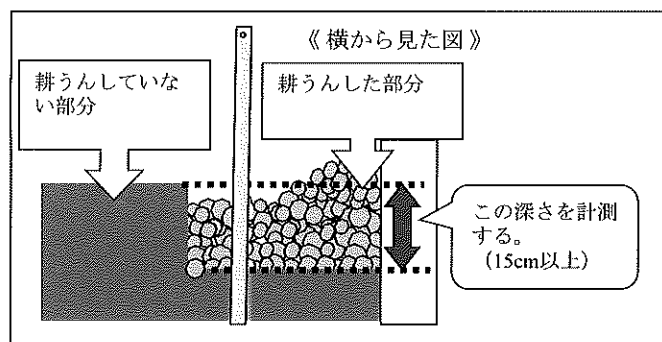


図2 耕起作業中の耕深の確認方法

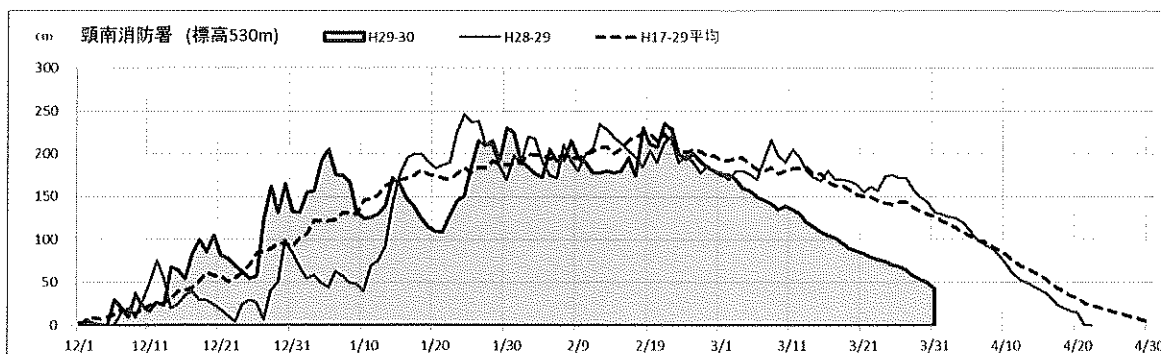
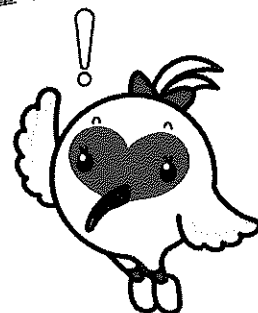


図3 妙高高原地区の積雪深の推移(3月31日現在)

渇水が心配！
収量・品質も確保したい！



お問い合わせ：上越農業普及指導センター JAえちご上越各地域営農センター
発行：上越地域農業振興協議会

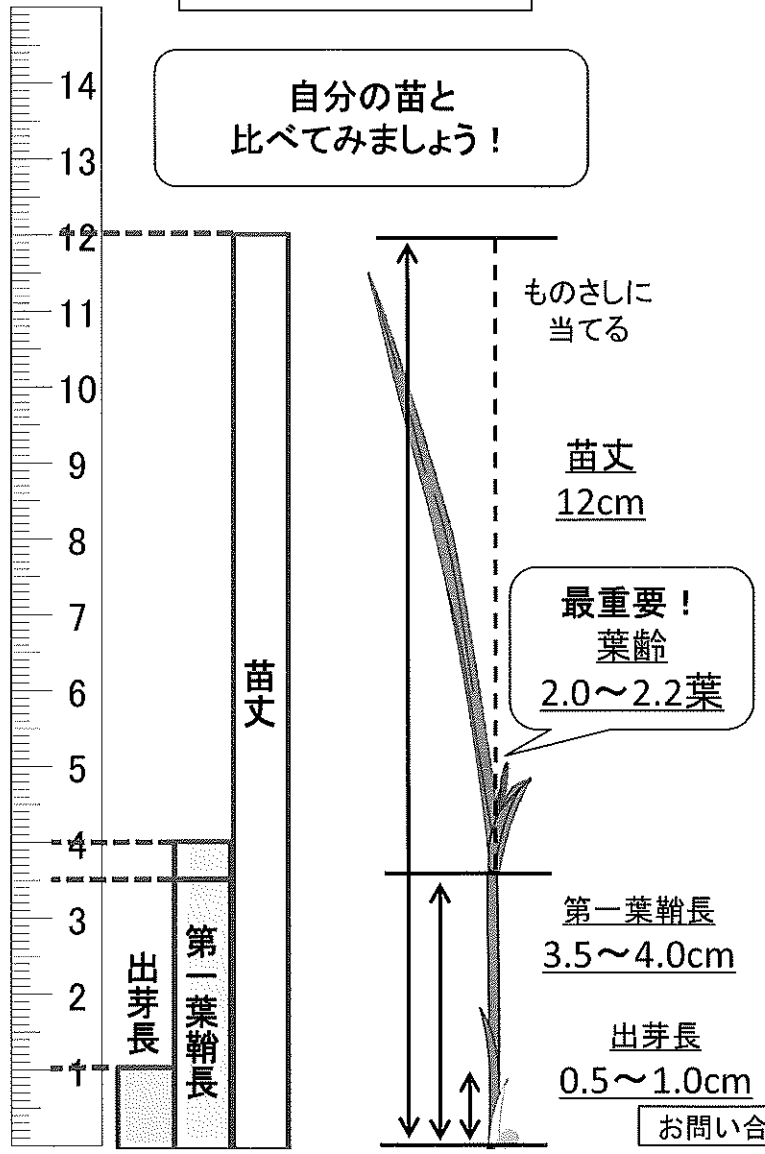
STOP!
老化苗移植

今年の高品質米生産も 健苗育成から!

稚苗

目標の苗姿(実寸大)

自分の苗と
比べてみましょう!



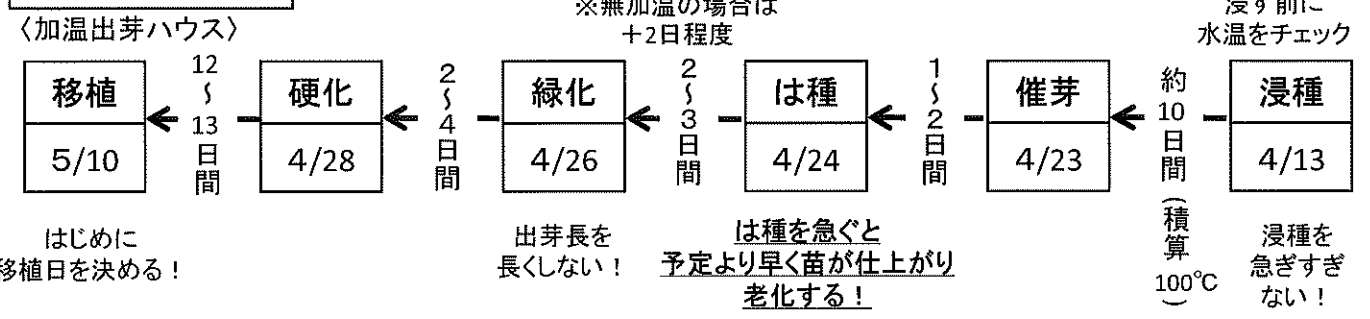
老化苗はなぜ悪い?

- 老化苗となると移植後の活着が遅れ、本田での初期生育が劣ります。
- 初期生育が悪いと生育の後ずれや茎数不足による品質・収量低下につながります。

健苗とは?

育苗方法	育苗日数	苗丈	葉齢	第一葉鞘長
加温出芽ハウス	16~18日	12cm	2.0~2.2葉	3.5~4.0cm
加温出芽露地プール	18~20日			4.0cm

作業計画例



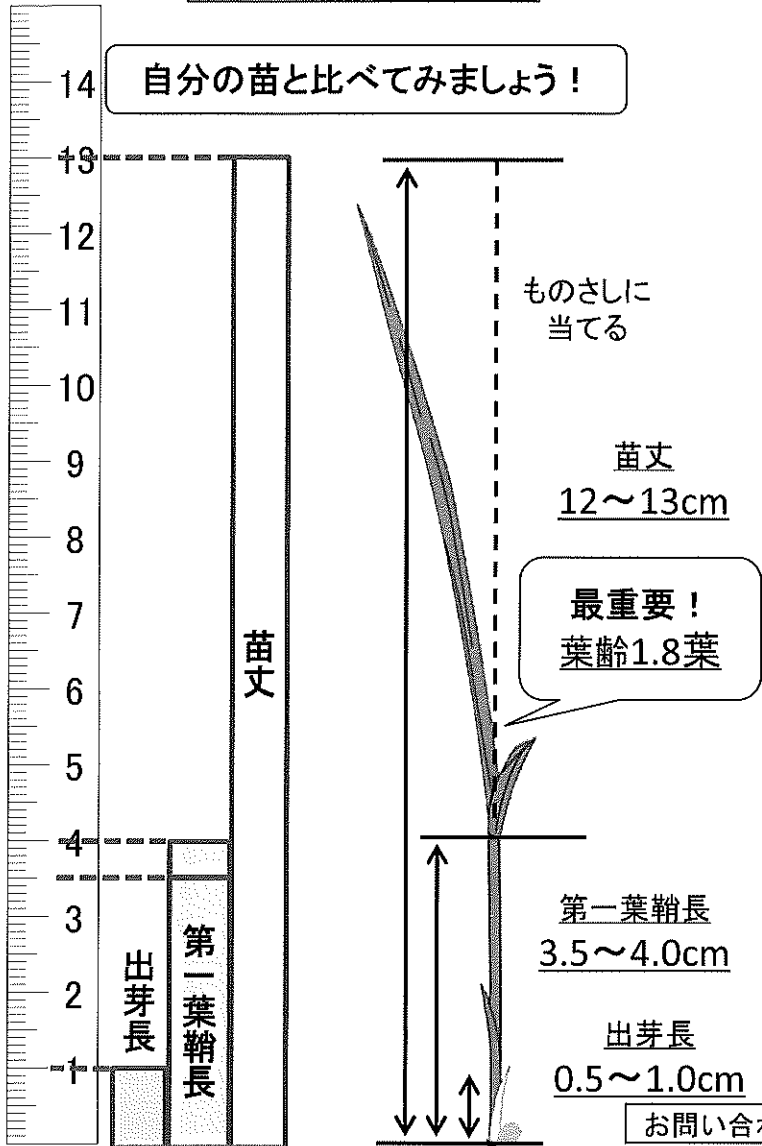
健苗(規格苗)の移植で初期生育を促し、良質な茎を確保するために、移植日から逆算して育苗計画を立てましょう。

密苗の移植適期は短い！ 苗の老化に注意！

密苗

目標の苗姿(実寸大)

自分の苗と比べてみましょう！



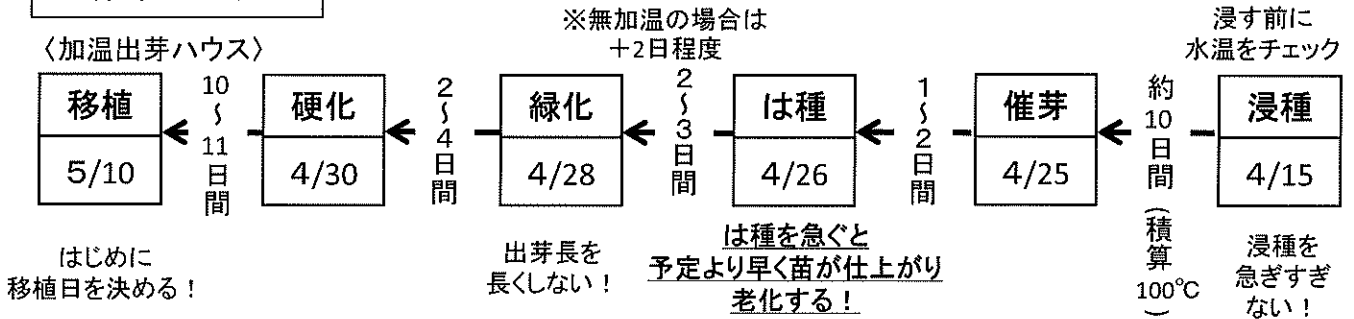
密苗育苗の注意点

- は種量が多く苗の密度が高いため、育苗日数が長くなると肥切れによる老化や、病害が発生しやすいです。
- 稚苗よりも老化しやすく、移植適期が短いため、は種後2週間程度で、適期移植を行きましょう。

健苗とは？

育苗方法	育苗日数	苗丈	葉齢	第一葉鞘長
加温出芽ハウス	14~16日	12~13cm	1.8葉	3.5cm
加温出芽露地プール	16~18日			4.0cm

作業計画例



健苗(規格苗)の移植で初期生育を促し、良質な茎を確保するために、
移植日から逆算して育苗計画を立てましょう。